



世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 25 (2017年3月発行)

イースター（復活祭）のご挨拶

FVIの私たちが関わりを持たせていただいている人々の現状は決して夢と希望に満ちたものとは言えません。国教イスラムの混乱をまともに受けているバングラデシュ、未だにカースト制度の亡霊に脅かされているインド、ロシアにクリミアを併合された後現在は工業地帯の東部を脅かされ武装の貧弱な義勇兵を送り戦っているウクライナなど、むしろ絶望的な状況に置かれているように思えます。

イエス・キリストの十字架と復活は、絶望と希望を象徴する出来事でした。絶望のどん底に沈んでいたイエスの弟子たちに希望をもたらしたのは死後三日目に起こったイエスの復活でした。そこから命をかけて信仰に生きる強さが弟子たちの内に生まれたのです。

現代に生きる私たちも、復活の希望を与えられている者として、周りがどんな暗闇であろうとも「神の国」の希望を生きる幸いを「世の光」「地の塩」として証しする者でありたいものです。 (代表・神田英輔)

「七つの詩 ～あれから6年 僕らが見ている フクシマ～」アート展

福島県いわき市で開催した第1回フクシマ・アート展(2014年)に続き、第2回のフクシマ・アート展が2017年3月9日から14日まで東京で(アーツ千代田 3331)開催されました。国際色豊かな7人のアーティストの皆さんが今回は自主的に企画・実施し、FVIは後援しました。

言葉で表現しきれない思いと景色をアーティストたちが心の目で切り取った作品群は絵巻物語のように、そして深い哲学の示唆を示すように展示されていました。前回以上に「呻き」が深まった一つ一つの作品と対面していると、彼らの心に浮かび上がってきた「希望」もまた感じられてきました。前回は原発の被害を受けた福島でしたが、今回は原発の恩恵を受けてきた東京都心での開催でした。厳粛な現実と、それでも見捨てられないことがないという希望のメッセージを語りかける作品群は、人々に鮮烈な印象を与えました。



DNA (Disciple Nations Alliance) Global Forum に参加して

「声なき者の友の輪」(FVI) の世界でのネットワーク

この地に「神の国」が実現されることを信じ活動を続けている者たちのネットワークは広がり続けています。社会が抱える貧困などの問題解決の鍵を握っているのは地域に建てられている「教会」であるという確信、そのためには教会が福音を正しく理解し、隣人愛を個人のライフスタイルとして生きるると同時に、社会の全領域で実践する必要があると信じる者たちがネットワークを結成したものです。それから20年、今回は節目のフォーラムとして、アフリカ、中南米、アジア28カ国から110名のビジョンを共有する者たちが米国アリゾナ州プレスコットのキャンプ場に集い、それぞれの国で主がなさっていることを分かち合い励まし合う時となりました。この運動に賛同し新たに加わってきた団体も多く、み名を賛美しました。(今回は神田が参加)



その他の活動 (2016年12月~2017年2月)

世界食料デー那須野ヶ原大会 (栃木県)、黒磯福音教会 (栃木県)、万座温泉ホテル・フロアショー、万座教会 (群馬県)、日野原記念上尾栄光教会 (埼玉県)、アーティストの集い、練馬グレースチャペル、玉川神の教会 (以上東京都)、聖望キリスト教会 (千葉県)、DNA Global Forum (米国アリゾナ州)、などでFVIカタリストがセミナー、講演、報告等の奉仕させていただきました。共に労して下さった皆様に心より感謝いたします。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「FVI」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

* このニュースレターは、<http://www.karashi.net/>に掲載されています。希望された方にはemailによる配信または印刷物として郵送させていただきます。送付先、送付方法の変更、部数の追加、差し止めなどは、以下の連絡先までお知らせください。

* 種資金による国際協力、カタリスト支援など、献金をお送りくださる場合は、同封の郵便振替用紙の通信欄に、献金先の国・地域名またはカタリスト名をご明記ください。

● 「声なき者の友」の輪 事務局 email: info@karashi.net 090-3036-2776 (神田)